

令和5年度主要事業の成果及び実績

総務課

総務課

1	財産管理費	25,141千円
	1 (新) 建物解体事業	22,913千円
	小立保育所横の建築物について、今後の有効利用が見込まれないため安全面に配慮し解体を行った。	
	2 (新) 役場庁舎外壁修繕事業	2,228千円
	役場庁舎の外壁が一部老朽化により剥離している箇所があり修繕を行うため、令和5年度は調査・設計を行った。	
2	選挙費	10,463千円
	1 県議会議員選挙費	641千円
	令和5年4月9日執行の山梨県議会議員一般選挙について無投票であったが令和5年度選挙事務にかかった経費。ポスター掲示場の撤去費用、掲示場報償費、事務手当、通信費など選挙執行上の事務を実施。	
	2 (新) 町長選挙費	9,822千円
	令和5年11月12日執行の富士河口湖町長選挙にかかった経費。入場券、投票用紙、各種届出様式などの印刷、ポスター掲示場の設置撤去管理費用、選挙事務手当、立会人、管理者の報酬など選挙執行上の事務を実施。また、選挙公営のポスター、ビラの印刷、選挙運動用自動車などの公費負担の経費についても含まれている。	

政策企画課

政策企画課

1	文書広報費	24,387千円
	1 広報誌作成事業	15,512千円
	町からの情報や行事、イベント及び出来事などをお知らせする広報誌「広報富士河口湖」を毎月発行した。	
	印刷部数 8,000部（平均32ページ） 表紙・一部ページカラー印刷	
	2 町民カレンダー作成事業	2,076千円
	町からの情報や行事・イベントなどを掲載した「町民カレンダー」を作成し、配布した。	
	印刷部数 12,000部	
	3 行政番組放映委託事業	1,915千円
	役場の情報と町の出来事をケーブルテレビを通じて紹介する番組「こうほう富士河口湖」の制作し、放送した。（30分番組）	
	4 行政放送システム委託事業	4,884千円
	ケーブルテレビ河口湖と連携し、町からのお知らせ等の各種情報及び防災行政無線放送（緊急放送）の内容等を、文字放送、データ放送、L字システム放送、アプリ等を通じて配信した。	

2	積立金	407,397千円
	1 ふるさと応援寄附基金積立金 (財源：富士河口湖町ふるさと応援寄附金821,600千円) 町に寄せられたふるさと応援寄附金（ふるさと納税）のうち、ふるさと納税運用経費以外の金額を基金として積立て、ふるさと応援寄附条例に基づく事業の財源とした。	407,397千円
3	企画政策費	16,465千円
	1 第二期地方創生総合戦略管理業務支援業務委託 創生総合戦略のKGI（最終目標）達成のため、必要に応じて計画を改定するPDCAマネジメントサイクルのもと、基本目標に示す数値目標や施策やに係るKPI（直接的・中間的な成果）の達成度を検証行うもので、実績について取りまとめの上、評価委員会にて答申し令和5年12月議会にて報告完了した。	748千円
	2 第二次富士河口湖町総合計画管理業務支援業務委託 総合計画の基本構想に基づき、町の将来像の実現のための5つの基本的方向と38の基本施策を定めた基本計画について、担当職員でPDCAマネジメントサイクルによる進捗状況や点検評価を取りまとめた。	0千円
	3 (新) デジタル総合戦略改定業務委託 将来の人口維持を目標とした総合戦略において、国がデジタル分野で大きな改定を行ったため、町総合戦略にもデジタル分野を取り入れた改定の予定であったが、町DX推進計画の策定完了が年度末となり、令和6年度へ当該業務請負契約額全額を繰り越した。なお令和6年度中の完成を目指し策定を進めている。 (R6年度繰越額/2,750千円)	0千円
	4 (新) DX(デジタルトランスフォーメーション)推進計画策定支援業務委託 担当職員が計画策定に向けた職員研修・調査分析等を行い、DX推進計画を策定した。	0千円
	5 (新) 町キャラクター「ふじびよん」グッズ作製業務 町キャラクターである「ふじびよん」のグッズ（ぬいぐるみ小）を作製し、各種イベント等においてPRを行った。	2,035千円
	6 (新) 電気自動車用急速充電器新設事業 電気自動車の普及に伴う需要増に対応するため、急速充電器の新設に係る設計業務委託及び工事を行ったが、電気事業者からの給電ができず、令和6年度へ工事請負契約金額の一部を繰り越した。 (R6年度繰越額/11,400千円)	6,682千円
	7 Mt.富士トライアスロン富士河口湖実行委員会負担金 東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、また、観光振興・スポーツ振興を図る目的で河口湖・西湖を舞台にMt.富士トライアスロン 富士河口湖2023を9月10日に開催した。	7,000千円

1 移住・定住促進事業

28,344千円

① 新築住宅建築等奨励事業 8,650千円

定住を促進し、地域の活性化の向上を図るため、定住の意思をもった新規転入者の住宅建設及び住宅団地の造成に対し助成金を交付した。

- ・新築住宅奨励金／16件、51名転入
- ・住宅団地造成助成金／4件

(うち2件はR4年度からの明許繰越)

(財源：国庫支出金・地域住宅交付金1,800千円)

② 移住支援金交付事業 19,300千円

東京圏から町内に移住し、県のマッチングサイトに掲載された求人に応じて中小企業等に就業した方や起業した方等に対し、単身者には60万円、世帯には100万円(子ども1人につき100万円加算)の「移住支援金」を交付した。

- ・単身者／5件、世帯／8件、延べ27名転入

(財源：県支出金・移住支援金12,225千円)

③ 移住促進住宅リフォーム補助金 268千円

町内空家の有効活用と移住促進を図ることを目的に空家バンクへ登録することを条件に上限200千円のリフォーム補助を行った。 ・2件、6名転入

④ 空き家提供促進事業補助金 0千円

町内空家の有効活用と移住促進を図ることを目的に空家バンクへ登録することを条件に上限100千円の空き家提供促進事業補助を行うものがあるが、実績がなかった。

(新) ⑤ 「山」の付く3県3市町合同移住セミナー 126千円

場所と特性の異なった当町・山口県長門市・山形県南陽市で連携し集客を図り、東京都内でスタッフ含め30名程度で移住相談会を開催した。当町にとっては地域に関心を寄せる関係人口創出施策は初開催であったが、結果1名の転入者へつながった。

2 生活バス路線維持費補助金

5,909千円

地域住民の利便性を図るため、生活の足となる地域生活バスの運行について、バス運行事業者である富士急バス(株)に対し補助金を交付した。

3 健康科学大学新入学生に対する商品券補助事業

1,220千円

健康科学大学に入学する生徒に河口湖商工会が発行する商品券を交付し、新生活準備の支援と地域経済の活性化を図った。 ・交付人数／122名

4 (新) 高等学校学習用端末購入支援事業

4,930千円

令和4年度より義務化された高校入学時の学習用端末の購入補助を行い、高校生のいる世帯の経済的負担の軽減を図った。 ・補助件数／154件

5	企業立地推進計画費	0千円
	1 企業立地促進事業費奨励金	
	企業立地を促進し、地域経済の発展と雇用機会の拡大を図り、もって本町経済の活性化及び住民生活の安定と向上に資することが目的で、1件の交付申請があったが交付要件を満たしておらず交付実績なし。	
6	富士山世界文化遺産保全推進事業費	4,574千円
	1 富士山世界文化遺産関連負担金	2,820千円
	① 富士山世界文化遺産協議会負担金 641千円	
	モニタリング業務（登山者・来訪者アンケート調査・集計・分析、ホームページ管理、パンフレット印刷・配布・翻訳等）を行った。	
	② 保存活用推進協議会負担金 461千円	
	世界遺産ガイド育成、普及啓発活動、パンフレット作成、キッズスタディプログラム開催、景観変化に係る経過観察等を行った。	
	③ 五合目インフォメーションセンター運営協議会負担金 1,495千円	
	外国人案内人の配置、通訳サービスタブレット端末を使用した案内等を行った。	
	④ 五合目救護所設置運営負担金 223千円	
	救護所の運営、医薬品購入、医療廃棄物処理等を行った。	
	2 (新) 富士山世界文化遺産登録10周年記念イベント業務委託	1,754千円
	ハーブ館・美術館・ミュージアム・大石紬伝統工芸館・自然生活館・フィールドセンターで世界文化遺産登録10周年記念イベントを実施した。	
7	ふるさと納税推進費	255,707千円
	(財源：富士河口湖町ふるさと応援寄附金821,600千円)	
	1 ふるさと応援寄附金謝礼	251,089千円
	富士河口湖町ふるさと応援寄附（ふるさと納税）を行った寄附者に対して地域の特産品や旅行クーポン等を謝礼品として寄附者にお送りした。	
	2 ふるさと納税PR広告	2,669千円
	ふるさと応援寄附金が富士河口湖町の地域活性化に活用されることや、特色のある返礼品が用意されていることなどをPRする広告を行った。	
	3 PRツール印刷事業	710千円
	当町ふるさと納税のPRを行うための紙媒体としてチラシ、ポスター、冊子類を制作・印刷した。	
	4 (新) 自治体特設オリジナルサイトの構築	605千円
	寄附金を地域づくりにより多く充当できるようにするため、一定の利用料で運用できる自治体特設オリジナルサイトを構築した。	

	5 (新) 首都圏でのふるさと納税PR	634千円
	首都圏で行われる展示会に出展し、ふるさと納税と町の特産品をアピールすることで寄附者の増加を図った。	
8	消費者行政費	2,062千円
	1 消費者行政事業	2,062千円
	富士北麓5市町村で消費生活広域相談窓口を設置し、相談業務・情報発信を行った。	
9	国際交流事業費	5,589千円
	1 オンライン、アート交流委託事業	400千円
	オンラインを使ったアートの国際交流を講演イベントとアートプロジェクトとして実施した。	
	・11/26 講演イベント 参加者：オンライン10名・会場8名	
	・1/14 アートプログラム 参加者：町内小学生34名・保護者20名	
	2 友好都市交流事業	5,189千円
	R5年5月に友好都市スイス・ツェルマットより村長をはじめ53名の交流団が来町し、より一層の友好関係促進を目的に姉妹都市協定(5/20)を締結した。また、来訪期間中、町内観光施設などの見学や、地元中学生との飯盒炊飯(カレー作り)・ミニ運動会を通して交流を図った。	
10	男女共同参画費	90千円
	1 男女共同参画啓蒙・啓発活動	87千円
	「第2次ふじサンサンプラン」を推進し、男女共同参画社会の実現を目指し、次の事業を行った。	
	①「標語・俳句・川柳」の募集及び表彰 応募数：1,431件	
	②「フォトコンテストの実施」 応募数：15件	
	③「講座」・「フォーラム」の開催 ・11/25 男性の料理教室（参加13名） ・2/8 女性のための健活講座（参加20名） ・3/2 男女共同参画フォーラム（参加116名）	
	2 女性なんでも相談事業	3千円
	女性達が生活していく中で抱えている心配事や悩みを聞く相談所を設置し、女性相談員が相談内容の解決のための助言や指導にあたった。	
11	基幹統計調査事業	1,000千円
	(財源：県委託金)	
	1 学校基本調査	23千円
	学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基本資料を得ることを目的に実施された。	

- 2 **経済センサス統計調査** 4千円
 事業所及び企業の経済活動の状況を明らかにし、国における包括的な産業構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の実施のための母集団情報を整備する目的に、基本的構造を調査する基礎調査が実施された。
- 3 **住宅・土地統計調査** 973千円
 住生活基本計画、土地利用計画等の諸施策の基礎資料への利用を目的に、住宅と居住する世帯の状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状や推移を明らかにするため、実施された。

地域防災課

地域防災課

- 1 **電子計算費** 133,860千円
- 1 **電子自治体構築事業** 97,274千円
 行政事務の効率化を推進し、電算システム及び庁内LANにより住民サービス、通常業務に対応した。
 電算業務システム保守委託・基幹系システム構築・機器等リース
- 2 **電子市町村システム及びコンビニ交付システム共同化事業** 7,325千円
 電子申請などの山梨県市町村システム共同化負担金、コンビニエンスストアでの住民票、印鑑証明書の交付に対する運営費用。
 山梨県市町村総合事務組合、地方公共団体情報システム機構への負担金
- 3 **中間サーバー利用に係る負担金** 3,101千円
 中間サーバープラットフォーム利用に係る負担金
 (地方公共団体情報システム機構 地方財政措置 3,101千円)
- 4 **地域情報通信基盤整備事業** 14,692千円
 上九一色地区へ整備した光ファイバー網により、情報格差の是正を図るため、また地上デジタル放送に対応した設備として通信・放送事業者へ貸出しを行った。
 サブセンター及び光ファイバー網保守、管理
 <令和5年度内訳>
 地域情報通信基盤整備保守管理委託 8,070千円
 富士ヶ嶺サブセンター通信機器リース 2,568千円
 電柱共架料(NTT 410本、東電 1,087本) 1,992千円
 建物共済保険料 918千円
 電気工事に伴うケーブル移設等 918千円
 情報ハイウェイ使用料 226千円
- 5 (新) **地域情報発信ツール(LINE)公式サイト構築事業** 3,399千円
 住民等への適切な情報伝達や行政サービスへのアクセス向上等の観点から、LINEに町公式アカウントを開設し、お知らせ、予約通報などの機能を構築した。
- 6 (新) **業務系システム標準化への現況及び比較調査事業** 8,069千円
 業務系システムは、令和7年度までに国が定めた標準準拠システムへ移行するため、標準仕様書と現行システムとを比較のうえ差異を洗い出し、対応方針の検討を行った。

2	地域振興費 地域防犯パトロール事業 青色回転灯パトロールカーの運行により、町民の安心安全を守るための巡回警らを行うと共に、小中学校下校時のスクールガードの実施、町有施設や湖畔駐車場などの防犯対策も実施。	6,154千円
3	交通安全対策費 交通安全普及啓発 新入学児用ランドセルカバー、反射材、高齢者交通安全教室用教材、交通安全用のぼり旗などを用意し、対象者に応じたきめ細かい交通安全の普及を実施。	439千円
4	富士高原診療所事業費 地域住民の健康増進と利便性を高めることを目的として、上九一色コミュニティセンター内にある「富士高原診療所」で週に一度、内科・小児科の診療を行った。	8,599千円
5	常備消防費 常備消防負担金 (富士五湖消防本部(常備消防)の運営費にかかる負担金) 通常の負担金のほか特別負担金においては、消防車両の購入、新庁舎建設起債償還負担金においては消防本部の建替えにおける起債償還負担金。 ① 富士五湖広域行政事務組合消防負担金 ② 富士五湖広域行政事務組合消防特別負担金 ③ 富士五湖消防新庁舎建設起債償還負担金	499,113千円 321,035千円 148,900千円 29,178千円
6	非常備消防費 消防団員報酬 消防団員の年間報酬を見直し、定員割れの解消および消防団員の処遇改善を図った。 【従前の額】6,715千円 【見直し後の額】11,678千円 4,963千円の増額 消防団員運転免許更新補助 平成29年度より自動車運転免許制度が変更されたことにより、消防車両を運転できない団員が増加することが見込まれるため、団員の中型免許、準中型免許の取得に対する補助の実施。	11,234千円 10,844千円 390千円
7	消防施設費 1 防火水槽、消火栓等水利施設整備事業 町内各所の消火栓の新設及び老朽化した消火栓の更新を行った。(地域からの要望により設置場所は自治会・区と調整)水道管の新設などにもあわせて実施した。また、防火水槽の修繕など、水利施設の維持管理を行った。 2 (新) 勝山分団消防ポンプ車購入 消防団車両の更新事業 勝山分団に配備している車両の老朽化に伴い、新たに泡消火を可能とする水槽積載車両を配備した。	47,916千円 8,448千円 39,468千円

8	災害対策費	3,735千円
1	備蓄食糧配備及び防災備品整備事業 備蓄倉庫等に備蓄している食糧、飲料水の更新及び増強を行い、併せて、照明機器、簡易トイレ、工具セット等を購入し備蓄品の充実を図った。	3,020千円
2	防災士資格取得促進補助金 山梨県において実施する「甲斐の国防災リーダー養成講座」を活用し、地域防災のリーダーとなって活躍していただく防災士の資格取得を促進するために、経費の一部を補助した。	73千円
3	自主防災マップ作成費補助金 地域の防災マップ作成を推進するため、経費（印刷費）の一部について補助をするものだが実績はなかった。	0千円
4 (新)	Jr・Kids防災士育成事業 子供たちに防災を学んでいただき、地域防災力を向上するための事業を実施した。	92千円
5 (新)	富士山ハザードマップ作成 富士山噴火への対応を強化するため、新たに示されたハザードマップおよび避難対策を示したハザードマップを作成した。	550千円

税務課

税務課

1	賦課徴収費	13,085千円
1 (新)	クレジットカード納付導入システム等改修業務委託 令和5年10月1日以降、町税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の納付方法にクレジットカード及びインターネットバンキングを追加するシステム改修を行い、納税者の利便性を図った。	1,524千円
2 (新)	滞納システムPIPI TL INQ対応業務委託 一括して滞納者の預金調査業務を照会を行うことが出来るシステム改修を実施した。	957千円
3	令和6年度基準年度路線価評価業務委託 3年ごとに行わなければならない固定資産税の次回評価替えに向けて、路線価の評定等を行った。	7,727千円
4 (新)	特別徴収税額通知（納税義務者用）の電子化に伴うシステム改修業務委託 令和6年度より、給与所得者に係る特別徴収税額通知（納税義務者用）について、電子化されるためシステム改修を行った。	1,205千円
5 (新)	森林環境税課税開始に係るシステム改修業務委託 令和6年度より、国内に住所を有する個人に対して森林環境税が課税され、市区町村で個人住民税均等割と併せて一人年額千円が課税されることから、システム改修を行った。	1,672千円

住民課

住民課

1	戸籍住民登録費	4,434千円
	1 (新) マイナンバーカード出張申請受付業務委託	4,434千円
	マイナンバーカード普及促進を図るため、申請受付の積極的実施を行い交付率向上を図ることを目的に、民間事業者へ業務委託を行った。	

健康増進課

健康増進課

1	温泉休養施設費	42,776千円
	1 船津温泉休養施設「芙蓉の湯」管理運営事業	42,776千円
2	高齢者体力づくりセンター費	36,949千円
	1 「健康プラザ」管理運営事業	36,949千円
3	保健衛生総務費	211,862千円
	1 保健事業総務費	
	1) 休日夜間急患診療対策等の事業（負担金）	15,608千円
	2) 国民健康保険特別会計繰出金	42,588千円
	3) 保健事業総務費（人件費等経常経費）	99,044千円
	2 山梨赤十字病院建設債償還事業	
	1) 長期療養型病床群建設負担金（令和5年まで）	35,550千円
	2) 産科病床増改修建設負担金（令和11年まで）	14,258千円
	3 健康増進事業	
	1) 健康増進支援事業	3,986千円
	（骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、肝炎ウイルス検診、健康相談、等に係る費用）	
	県補助金2/3（検診委託費）	
	4 健康のまちづくり推進事業	
	1) 健康のまちづくり推進事業	
	・第4期健康のまちづくり計画策定	
	「2023年（令和5年）～2027（令和9年）」	
	・健康のまちづくり審議会・食育推進・健康増進に係る費用	
		828千円
4	予防費	215,997千円
	1 予防接種事業	76,804千円
	1) 予防接種法に基づく定期の予防接種	70,435千円
	・乳幼児対象	
	ロタウイルス・肺炎球菌・ヒブ・B型肝炎・4種混合・BCG・MR混合・日本脳炎・水痘	
	・児童・生徒対象	
	日本脳炎（特例対象者）・二種混合・子宮頸がん	
	・高齢者対象	
	高齢者インフルエンザ・高齢者肺炎球菌	
	インフルエンザ接種については、0歳から高校3年までは任意接種であるが、蔓延・重症化を防ぐ観点から接種費用の助成を行った。	

2) 風疹追加対策接種 1,536千円
風疹予防接種の公的助成を受ける機会がなかった昭和37年4月から昭和54年3月生まれの男性に対して、抗体検査・接種費用の助成を行う。(時限措置)
国庫補助金1/2

3) 任意接種(自己負担での接種)助成事業 4,833千円

・おたふくワクチン助成事業

1歳・年長児に対して接種費用の一部を助成 3,000円/1回

(新)・带状疱疹ワクチン助成事業

带状疱疹は水疱瘡と同じウイルスで起こる皮膚の病気で、50歳代から発症率が高くなる傾向がある。

水疱瘡ワクチンは2014年10月以降は定期接種対象となり、生後12~36ヶ月に至る児を対象に接種が勧奨されている。

2016年水疱瘡ワクチンの効能・効果が带状疱疹を予防する目的で接種が出来るようになり、带状疱疹の発症と重症化を防止する観点から接種費用の一部を助成した。

対象者：50歳以上の住民登録のある方

助成額：ワクチン接種助成は生涯で1度のみ

生ワクチン(接種回数1回) 4,000円

不活化ワクチン(接種回数2回) 10,000円/1回

2 住民健診事業 32,415千円

住民基本健診、各種がん検診等の健診事業に係る費用

・がん健診に係る費用 24,849千円

・生活習慣病健診に係る費用 7,566千円

(新)・喀痰細胞検査

肺がん検診(胸部レントゲン)受診者の方で、年齢が50歳以上の喫煙者の方の内、一定の要件者

(検査費用3,190円 内個人負担500円)

3 新型コロナウイルスワクチン接種事業 106,778千円

公費負担にてワクチン接種を継続する費用(4月~9月に要する費用)

・接種券発送等に要する費用 3,723千円

・医師、看護師、接種会場運営等に要する費用 35,426千円

・その他、人件費・消耗品・接種券印刷等に要する費用

67,629千円

5 健康公園管理費 1,177千円

1 健康公園(屋内ゲートボール場・ウォーキング公園)の管理運営事業 1,177千円

福祉推進課

福祉推進課

1	社会福祉総務費		671, 221千円
1	ふれあい声かけ事業		9, 917千円
	<p>青木ヶ原樹海での自殺防止を図るための水際対策。 監視員が365日監視、保護活動を行った。 (財源: 県補助金 10/10)</p>		
2	介護給付・訓練等給付事業		497, 455千円
	<p>障害者に対して、訪問・通所・入所支援を行った。 (財源: 国1/2、県1/4 373, 091千円)</p>		
3	地域生活支援事業		43, 953千円
	<p>障害者に対して、移動・コミュニケーション・日中一時支援・相談支援を行った。 (財源: 基準額の国1/2、県1/4 12, 580千円)</p>		
4	重度心身障害者医療費助成事業		74, 761千円
	<p>重度心身障害者に対し、医療費の助成を行った。 (財源: 県1/2 37, 380千円)</p>		
5	生活困窮者支援等のための地域づくり事業		6, 598千円
	<p>福祉ボランティア交流の集いの開催 小地域福祉活動の推進 住民参加型まちづくり事業 (財源: 国基準額の1/2 1, 187千円)</p>		
6	心身障害児(者)福祉手当支給事業		23, 140千円
	<p>障害者手帳所持者に対し、等級に応じて手当を支給し、障害者福祉の向上を図った。</p>		
7	医療費扶助費		12, 087千円
	① 自立支援医療費助成事業(更生医療)	11, 968千円	
	② 自立支援医療費助成事業(育成医療)	119千円	
	(財源: 国1/2、県1/4 9, 065千円)		
8 (新)	第4期障害者基本計画・第7期障害福祉計画 ・第3期障害児福祉計画策定業務委託		3, 310千円
	<p>前期計画の満了に伴い、引き続き障害の有無にかかわらず住み慣れた地域で安心して暮らせる共生社会の実現に向けた計画の策定を行った。</p>		
2	老人福祉費		56, 706千円
1	寝たきり・認知症高齢者介護慰労金支給事業		3, 690千円
	<p>寝たきり・認知症高齢者の介護者を労うために慰労金を支給した。</p>		

- | | | |
|---|--------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 2 | 高齢者ドライバー支援事業
高齢者ドライバーが、より長く安全に自動車の運転を続けられるよう、認知症予防体操やドライブシュミレーターを利用した走行訓練等を実施した。 | 714千円 |
| 3 | 老人クラブ活動助成事業
各地区の老人クラブの活動が円滑に進むよう補助金を交付し助成した。 | 4,848千円 |
| 4 | 地区敬老会開催助成事業
各地区ごとに開催される敬老会開催を補助するため、補助金を給付した。 | 6,184千円 |
| 5 | 紙おむつ給付助成事業
在宅で、寝たきりの状態等で紙おむつ等を使用している要介護4以上の高齢者に対し、紙おむつ等の購入費用の一部を助成した。 | 1,024千円 |
| 6 | 高齢者外出支援事業 | 2,672千円 |
| | ① 75歳以上の高齢者で運転免許証を持っていない方、運転免許証返納者にバス定期券の購入助成やタクシー券の配布を行った。 | 2,542千円 |
| | ② 町内に在住する70歳以上の方が所有する自家用車にドライブレコーダーを設置した場合、その設置費用の一部を助成した。
(設置費の1/2を助成 上限5,000円) | 130千円 |
| 7 | 敬老祝金給付事業
町内に居住する満90歳、満100歳の高齢者に対し、敬老の意を表するため祝金を支給した。 | 1,740千円 |
| 8 | 社会福祉協議会委託事業 | 25,474千円 |
| | ① みんなで支える地域福祉推進事業 | 3,348千円 |
| | ② 配食サービス事業 | 2,126千円 |
| | ③ 居宅介護施設指定管理事業 | 20,000千円 |
| 9 | 医療費扶助費
養護老人ホーム入所助成金
環境的、経済的な理由により、自宅で生活することが困難な方が老人ホームに入所する際の助成を行った。 | 10,360千円 |

1	児童福祉総務費	69,764千円
1	子ども子育て支援事業	26,809千円
	財源：国庫補助金 1/3（子ども・子育て支援交付金） 県補助金 1/3（子ども・子育て支援交付金） 児童クラブ負担金	
	①放課後児童健全育成事業	16,434千円
	社会福祉協議会事業委託（ふれあい児童クラブ） 船津3箇所、小立2箇所、大石・河口各1箇所の運営委託を行った。	
	②地域子育て支援拠点事業（つどいの広場）	4,433千円
	0歳～就学前の乳幼児と親が気軽に集える場所の提供、子育て相談、栄養相談他専門知識を持った職員の相談事業を行った。	
	③子育て援助活動支援事業	3,585千円
	（ファミリーサポートセンター事業） 乳幼児や児童の預かり援助を受けたい方と援助を行いたい方との相互援助活動に関する事業を行った。	
	④子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	2,336千円
	支援対象児童と家庭の相談情報等のシステム化を行った。	
	⑤子育て短期支援事業	21千円
	児童の養育が一時的に困難となった場合に児童福祉施設等において短期間、養育保護を行った。	
2	上九一色児童クラブ事業	1,122千円
	富士ヶ嶺コミュニティーセンターにおいて放課後児童クラブの運営を行った。	
3	発達相談事業	230千円
	発達相談を希望する保護者に、心理士による相談など、子どもの健やかな発達を図る事業を行った。	
4	インターネットやSNSを活用した情報提供	66千円
	すくすく子育て応援LINE 妊娠出産期から子育て世帯への「切れ目ない支援」を目的としてLINEを活用した情報発信を行った。	
5	子ども家庭総合支援拠点・養育訪問支援事業	1,361千円
	子ども・妊産婦等の専門的な相談対応や調査・訪問等と継続的なソーシャルワーク業務を担い、子育て包括支援センターや要保護児童対地域協議会との連携を図った。 財源：国庫補助金 1/2（児童虐待・DV対策等補助金）	
6	ファミリーサポート利用助成事業	196千円
	「子どもを時々預かってほしい！」会員と、「時々子育ての手伝いができるよ！」という会員が、地域の子育てを支えあう会員組織で、利用者の利用料を助成した。	

7 (新) おうち子育て応援事業 39,980千円

保育所等を利用せずに家庭で保育を行っている世帯の親子の愛着形成や子どもの健やかな成長を資することを目的に、1歳～3歳の児童（未就園児）1人あたり月20,000円を支給した。

2 児童措置費（扶助費） 378,535千円

1 児童手当支給事業 378,535千円

家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的として、児童を養育している者に手当を支給した。

0歳～3歳未満 月額15,000円

3歳以上～小学校修了前（第1子・2子） 月額10,000円

3歳以上～小学校修了前（第3子～） 月額15,000円

中学生 月額10,000円

特例給付（所得制限該当） 月額5,000円

財源：国2/3、県1/6

3 母子福祉費 14,378千円

1 ひとり親家庭医療費扶助等事業 14,201千円

ひとり親家庭の精神的、経済的負担を軽減し、ひとり親家庭の保健の向上と福祉の増進を図るため医療費自己負担額を助成した。財源：県補助金 1/2

2 ひとり親家庭等ファミリーサポート支援事業 177千円

ひとり親家庭のファミリーサポート利用料を助成した。

4 保育所費 1,143,644千円

1 保育所費 714,737千円

①町内保育所運営事業 697,914千円

町立保育所（8箇所）の運営を行った。

財源：県単独補助金1/2（2子以降無償化事業）

受託負担金、財産区繰入金

②給食費補助 10,490千円

給食完全無償化事業

公立保育所以外への保育委託児童の副食費を助成した。

③保育所等特別保育事業推進費補助事業 1,418千円

町内小規模保育施設における特別保育事業を行った施設に補助金を支出した。

財源：県補助金 1/2

④保育所等業務効率化推進事業 3,730千円

町立保育所（8箇所）において、保育業務支援システム導入により業務効率化を図っています。

(新) ⑤保育所トイレ改修事業 1,185千円

職場における安全で健康的な環境整備として、男女共同職場に配慮したトイレに改修した。

2	子どものための教育・保育給付事業 町内の乳幼児が就園している教育・保育施設や地域型保育施設へ給付を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育・保育施設給付 町内認定こども園 2か所 他市町村幼稚園委託 他市町村私立保育所への委託 ・ 地域型保育給付費 町内事業所 5か所 他市町村事業所へ保育委託 財源：国庫負担金 1/2（子どものための教育・保育給付交付金） 県負担金 1/4（給付費負担金） 県補助金 1/2（教育・保育給付費地方単独費用補助金）	404,804千円
3	管外公立保育所委託事業 他市町村公立保育所への保育委託料を支出した。	11,712千円
4	子育てのための施設等利用給付事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 未移行幼稚園、認可外保育所、預かり保育事業 町内の乳幼児が利用した、他市町村幼稚園や認可外保育所へ預かり保育事業等の委託料を支出した。 財源：国県負担金 3/4（子育てのための施設等利用給付交付金）	9,287千円
5 (新)	ふじかわぐちこ子育て応援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所等利用料無償化事業 町内の乳幼児が利用した、公立保育所や特定教育・保育施設、認可外保育施設等利用の保育料を無料化しました。 	3,104千円
5	児童館費	19,167千円
1	町立児童館運営事業 勝山児童館、大嵐児童館運営を行った。 放課後児童健全育成事業 財源：国庫補助金 1/3（子ども子育て支援交付金） 県補助金 1/3（放課後児童健全育成事業費補助金） 児童クラブ負担金	19,167千円
6	母子保健事業費 母子保健法のもと乳幼児の健やかな成長と妊産婦、保護者への支援を実施した。	103,062千円
1	乳幼児健診、発達相談、母親学級、育児学級等 乳幼児健康診査は、子供の身体発育・発達の確認、病気の有無等の早期発見及び心身の健康状態の相談に小児科医師・歯科医師・保健師・栄養士・心理相談員等の専門の相談員が対応した。また、予防接種についての講話や子供の発育確認を行った。	4,302千円
2	新生児聴覚検査費助成事業 新生児聴覚検査の費用を7,000円を限度額として助成した。	588千円
3	妊婦一般健診事業 妊婦一般健康診査（14回分）の費用を6,000円を限度額として助成した。	16,351千円

- 4 **妊婦歯周疾患検診事業** 367千円
保護者歯周疾患検診の費用負担を行った。
- 5 **産婦産後健診助成事業** 1,725千円
産婦（産後2週間、1ヶ月）の健康管理の向上を目的とし2回の産後健診を行う事業で、1人1回につき5,000円を助成した。
財源：国庫補助金 1/2（産婦健康診査事業）
- 6 **産後ケア事業** 3,024千円
（産前産後ケアセンター負担金）
産後直後の母子に対して、心身のケアや育児のサポートなどケアセンターにおいて支援を行う事業を行っているため、産前産後ケアセンターに負担金として支出した。
財源：国庫補助金 1/2 県補助金 1/3
- (新) 産後ケア事業**
クラブ富士山タイアップ事業。乳幼児と母親の運動による産後の心身の健康保持と参加者同士の交流の場を設けた。
- 7 **小児フッ化物塗布受診券交付事業** 457千円
1歳6か月児、6歳児を対象としたフッ化物塗布に対する委託を行った。
- 8 **養育医療給付事業** 3,852千円
1歳未満の未熟児で、その治療のため指定医療機関で入院加療を必要とする者に対して、医療費（保険診療分）の一部を町が負担した。
- 9 **ようこそ赤ちゃん事業（不妊治療費助成事業）** 2,426千円
医療機関において不妊症又は不育症と診断され、その治療を受ける者に治療費の一部を助成した。
- 10 **小児救急医療事業負担金** 5,929千円
県と市町村で、夜間や休日にお子さんの身体の調子が悪くなった時などに相談できる体制を運営している負担金を支出した。
- 11 **紙おむつ用品支給事業** 10,841千円
2歳までの乳児に必要なおむつ等の購入費を月3,000円限度額として助成した。
- 12 **産婦人科・小児科オンライン医療相談** 1,900千円
感染症対策など、外出が困難な特に妊産婦等のスマートフォンから直接産婦人科医、助産師、小児科医に相談が行える業務を委託した。
財源：国庫補助金 1/2（母子保健医療対策総合支援事業）
- 13 **子育て世代包括支援センター** 7,940千円
妊娠期から子育て期までの母子保健及び育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師等の専門職が総合的相談支援を実施し、切れ目のない支援を行った。
財源：国庫補助金 2/3（子ども子育て支援事業）、県補助金1/6

14 (新) 出産・子育て応援交付金事業 22,615千円

妊娠期から出産・子育て期までの相談に応じる「伴走型相談支援」の充実のため助産師相談と訪問事業の充実をはかり、同時に出産育児に関わる費用負担の軽減を図るため「出産応援ギフト」、「子育て応援ギフト」により経済的支援を行った。

財源：国庫補助金 4/6 県補助金 1/6

7 子ども医療費助成事業費 136,434千円

1 子ども医療費助成事業 136,434千円

子どもの健やかな成長に寄与し、保護者の医療費負担を軽減するため、高校3年生までの子どもに関する医療費を助成した。

(生活保護受給者、重度医療対象者、ひとり親医療費助成対象者を除く) 補助率 県 基準額 (乳幼児医療部分) の1/2

環境課

環境課

1 環境衛生費 34,102千円

1 ごみ減量化推進事業 3,200千円

ごみの減量化への意識づけを図るため、自治会に約333tの資源ごみを回収してもらい報償金を交付した。

2 富士五湖聖苑運営事業 17,159千円

広域市町村で運営する火葬場の運営費用に対し、人口割70%と均等割30%の割合で負担金を支出した。

3 合併処理浄化槽整備補助事業 11,724千円

下水道認可区域外の住宅に合併処理浄化槽を設置した32件に対し、国・県・町で1/3の負担割合で補助金を交付した。

4 生ごみ処理容器購入補助事業 297千円

ごみの減量化を図るため、生ごみ処理機の購入者に対し補助金を支払った。

5 猫不妊・去勢手術助成事業 1,722千円

野良猫や捨て猫を無くすため、不用意な猫の繁殖を抑制するように不妊・去勢手術に対し150件の補助を実施した。

2 景観保全費 17,747千円

1 太陽光発電システム設置補助事業 5,765千円

再生可能エネルギーの生産・利用の普及を推進し、環境保全や温暖化防止を図ることを目的に、住宅等に設置する太陽光発電設備36件、蓄電池設置24件に対し補助金を交付した。

2 花トピア推進事業 11,982千円

八木崎公園などの花壇・緑地帯の維持管理へのシルバー人材センターへの委託及び自治会が管理している花壇用の苗・肥料に係る費用を支出した。

3	清掃総務費	461,622千円
1	吉田焼却場可燃ごみ処理費負担金 富士吉田市の焼却場に搬入する可燃ごみの処理負担金で、町の搬入量である全体の約35%、年間11,327 t分を支出した。	312,354千円
2	吉田焼却場起債償還負担金 吉田焼却場施設の基幹改良工事の起債に対する人口割、均等割、処理量割の合算に基づき算出された負担金を支出した。	29,329千円
3	青木が原ごみ処理組合負担金 施設の建設一般事務費に係る人口割90%・投入割10%、処理運営に係る費用に係る、人口割30%と均等割10%と処理量割60%の負担割分を支出した。	17,663千円
4	一般廃棄物最終処分場負担金及び償還金 境川エコパーク最終処分場搬入及び起債償還に伴う負担金で、令和5年度は前々年度の搬入量891 tの負担割合で支出した。	25,521千円
5	富士・東部広域環境事務組合負担金 令和14年度稼働予定の県内12市町村で構成する、ごみ処理一部事務組合の負担金で負担割合は人口やごみの排出量によって定められており、当町の負担割合おおよそ18%分を支出した。	37,291千円
6	指定ごみ袋作製事業 可燃ごみ袋231万枚と不燃ごみ袋17万枚を作製した。	19,554千円
7	リサイクルセンター、リユースセンター運営事業 リサイクル及びリユースセンター全体の運営に係る費用で、人件費、シルバー人材センターへの委託料、駐車場賃借料、施設修繕費などを支出した。	19,910千円
4	塵芥処理費	107,991千円
1	一般廃棄物収集運搬処理委託事業 町内の一般家庭等の廃棄物を収集を委託した。	50,628千円
2	粗大廃棄物搬出委託事業 粗大ごみ等の処理を委託した。	31,147千円
3	不燃残渣処理委託事業 不燃物を処理した後の残渣を処理委託した。	3,908千円
4	不燃処理施設等補修工事費 塵芥処理場の不燃物選別機のハンマー反転・交換、アルミ選別機FRP修繕、プレス機シーケンサ交換、トラックスケール更新工事などの施設維持管理に係る経費を支出した。	22,308千円

1	農業振興費	4,963千円
1	富士ヶ嶺高冷地実験農場試験栽培事業	132千円
	富士ヶ嶺地区の地域特産物の確立を目指し、富士ヶ嶺高冷地実験農場で、野菜や果樹の試験栽培を行った。	
2	富士桃産地化推進事業	285千円
	地域の新たな特産品化を目指し、本栖湖周辺に自生し耐寒性のある富士野生桃を台木にした「白鳳」や「なつっこ」などを試験栽培。産地化に向け「富士桃生産研究会」で更なる研究を行った。	
3	地域おこし協力隊事業	4,546千円
	令和4年度から活動している地域おこし協力隊員への報酬費や活動費等。(4,474千円)※特別交付税措置 新たに、3年後の新規就農を目指す地域おこし協力隊員(農業支援員)1名の募集費用。(72千円)	
2	畜産業費	8,386千円
1	富士ヶ嶺バイオセンター管理運営委託	5,000千円
	家畜排せつ物法に基づき、家畜排せつ物を適切に処理し、良質な肥料の製造を推進した。	
2	ジビエ普及啓発事業	53千円
	農作物や森林への被害要因となっているニホンジカを地域資源として有効活用するための普及啓発の一環として、町民がシカの角を使った加工品制作等を行った。	
3	家畜防疫対策補助事業	3,333千円
	家畜伝染病の発生予防とまん延防止を図るため、家畜のワクチン接種をした農家に対し、ワクチン接種料金の1/2を補助した。	
3	農地費	968千円
1	遊休農地対策事業	968千円
	小立島原地区の遊休農地を借り上げ、景観形成作物を植栽し、環境保全と遊休農地の有効活用を図った。	
4	水田営農活性化対策費	250千円
1	地域農業再生協議会補助事業費	250千円
	経営所得安定対策推進事業を円滑に実施するため地域農業再生協議会へ補助した。 (県補助10/10)	
5	林業振興費	16,225千円
1	有害鳥獣駆除事業	11,223千円
	近年、鳥獣被害は中山間地域を中心に深刻化しており市街地へ頻繁に出没するようになると住民や観光客に危害が及ぶことが懸念されるため、適時捕獲を行い、被害拡大を防止した。	

- 2 有害鳥獣防護柵設置費補助事業 317千円
農作物を有害鳥獣から防護するため、防護柵の設置者に対し費用の1/2を補助した。
- 3 松くい虫被害木伐倒駆除事業 1,298千円
松くい虫の被害にあった松を伐倒、くん蒸駆除し、被害木の拡大を防いだ。
- 4 ナラ枯れ被害木伐倒等駆除事業 250千円
ナラ枯れ被害にあったナラの木の根元上部に、殺菌粘着シートを巻き付け密閉駆除等し、他の健全なナラの木への被害拡大を防止した。
- 5 新規狩猟者確保対策事業 164千円
野生鳥獣の捕獲の担い手である狩猟免許所持者の高齢化に伴い、新規の担い手を確保するため、狩猟免許や銃砲所持の許可を新たに取得する者に対し、取得費の一部を助成し有害鳥獣駆除の促進を図った。
- 6 森林整備に向けた調査業務委託
(森林環境譲与税事業) 2,973千円
町の森林整備全体計画に基づき、エリアごとに森林所有者に対し意向調査を実施し、集積計画を作成した。

- 6 地籍調査費 10,799千円
1 地籍調査事業 10,799千円
地籍の明確化を図るため、成果の認証に向けた地籍調査実施地区の修正測量等を行った。

観光課

観光課

- 1 商工振興費 35,377千円
1 商工会一般事業推進費補助及び振興資金利子補助 12,424千円
町内の商工業事業者の健全な経営指導、新規の支援等積極的に取り組む事業を推進する商工会への活動経費に対し補助する。また、町内事業者の融資の利子に対し補助した。
- 2 大石紬後継者育成事業及び手織り組合補助金 4,273千円
① 後継者育成事業
大石紬の機織り技術精通者が初心者の受け入れをし、紬織りのさまざまな工程を手ほどきし体験させることによって新たな後継者の育成を図った。
- (新) ② 大石紬普及事業
大石紬伝統工芸館において、機織りや染色の講師を招き講習会を開き、古くから伝わる機織り技法を広めるとともに伝統工芸館の集客を図った。
- ③ 手織り組合補助金
- 3 ハーブフェスティバル実行委員会補助金 4,680千円
2023河口湖ハーブフェスティバル（日程：6.24～7.17、会場：大石会場・八木崎公園）を開催し、誘客を図るとともに、町の魅力を発信した。

4 (新)	富士山世界文化遺産登録10周年・町制施行20周年記念イベント	14,000千円
	<p>本年は町制20周年であり、また6月22日の富士山世界文化遺産10周年記念日と6月24日から実施する河口湖ハーブフェスティバルの開催に合わせ、期間中にドローンショーやファイヤーパフォーマンスを実施し、町内外に広くアピールした。</p>	
2	観光費	83,613千円
1	観光拠点・施設整備費	3,667千円
	① もみじ回廊修景等整備事業	3,667千円
2	観光宣伝事業費	20,458千円
	① ポスター、チラシ等の印刷	7,256千円
	<p>総合観光パンフ「Cocoいーじゃん」、ガイドマップ、イベントポスター・リーフレット、大判写真(A3判)等を印刷した。</p>	
	② 観光広告宣伝	5,252千円
	<p>観光誘客のため、旅行雑誌や新聞・フリーペーパー誌・タブロイド紙等へのイベント等広告掲出、ラジオ放送広告、中央高速バス車内放送広告を行った。</p>	
	③ 駅前観光案内所運営	7,950千円
3	国際観光推進事業	1,300千円
	① 外国人誘客ツール作成並びに配布	300千円
	② 外国人誘客宣伝及び外国人受入環境整備事業	1,000千円
4	各種団体育成事業	51,845千円
	① 町観光連盟、各地区観光協会及び国内観光キャラバンを実施する営業担当部会の育成	1,100千円
	② 各種イベントに対する助成	50,745千円
5	広域観光推進事業	6,343千円
	<p>山梨県及び富士山圏域における広域観光の推進を図った。</p>	6,343千円
3	観光振興支援費	10,055千円
1	観光立町推進事業	10,055千円
	① 観光実証調査	1,600千円
	<p>高齢者及び障害者等に優しい観光まちづくりを推進していくための基礎調査を行った。</p>	
	② まちなかWi-Fi管理事業	3,000千円
2	観光まちづくり企画提案事業	0千円
	<p>住民や観光団体等が自ら企画し実施する観光まちづくり事業に対して補助金を交付予定だったが、予定していた2件の事業が行われず、未執行となった。</p>	

3	観光統計調査	2,780千円
	入込統計、宿泊統計、消費統計、ニーズ等観光に関する統計情報を収集し、整理して公表した。	
4	富士山西麓観光連絡会議	1,300千円
	富士宮市と連携して国道139号沿いに位置する精進・本栖地区の観光活性化事業を企画し実施した。	
5 (新)	第2次観光立町推進基本計画作成	1,375千円
	R1~R10までの期間で作られている計画を、中間時点で評価・見直しを行った。	
4	観光施設費	29,836千円
1	観光拠点・施設整備費	29,836千円
	① 東海自然歩道・登山道等維持整備	3,430千円
	② 公衆トイレ維持管理	23,789千円
(新)	③ 勝山シッコゴ公園トイレ修繕	473千円
	④ 河口湖畔歩道街路灯改修工事	1,088千円
	船津地区(大橋南詰-河口湖ホテル)の湖畔道路沿いに設置している街路灯(水銀灯)13基のLED化を図った。	
(新)	⑤ 本栖公衆トイレ改修工事	1,056千円
	本栖地区県営駐車場トイレをすべて洋式化した。4基(電気工事含む)	
5	野鳥の森事業費	8,307千円
1	「西湖野鳥の森公園」維持管理・運営事業	8,307千円
	建物施設等及び芝生広場の維持管理、運営を行った。	
6	蝙蝠穴管理費	30,760千円
1	「西湖ネイチャーセンター」維持管理・運営事業	30,760千円
	蝙蝠穴及びクニマス館等施設の維持管理、運営を行った。	
7	道の駅管理費	3,147千円
1	「道の駅かつやま」維持管理事業	3,147千円
	① 無料Wi-Fi通信料、建物保険料、臨時駐車場用地借上げ料	1,200千円
(新)	② 特産品売場増設設計委託	1,188千円
(新)	③ 街灯LED化	759千円
	道の駅敷地内計10基	
8	いやしの里運営事業費	15,545千円
1	「西湖いやしの里根場」運営事業	15,545千円
	① 建物保険料、駐車場等用地借上げ料	8,145千円
	② 茅葺屋根修繕	4,400千円
	青龍亭損傷部全域葺き替え	
(新)	③ 改修工事	3,000千円
	ふじみ橋改修	

9	くらし応援商品券事業費	418,123千円
1	くらし応援商品券配布・換金事業	418,123千円
	町内利用限定の商品券を全町民に4月に10,000円分、6月に5,000円分配布し、コロナ禍で疲弊している経済を下支えするとともに、消費喚起を促した。	

都市整備課

都市整備課

1	土木総務費	4,806千円
1	西湖地区急傾斜対策事業負担金 (44,500千円×10%)	4,450千円
2	船津地区急傾斜対策事業負担金 (5,000千円×5%)	250千円
3	勝山地区急傾斜対策事業負担金 (1,068千円×10%)	106千円
2	道路橋梁総務費	12,735千円
1	道路安全対策事業	
	① LED外灯・ポール購入	2,453千円
	② 道路台帳更新業務委託	1,276千円
	③ カーブミラー・区画線・通学路安全対策工事	9,006千円
3	道路維持費	183,625千円
1	道路整備事業	
(新)	① 船津急傾斜対策事業に伴う法面工設計委託 (財源:緊急自然災害防止対策事業債)	16,225千円
	② 町道除雪作業委託	38,571千円
	③ 町道改修・雨水対策工事等	65,597千円
2	橋梁長寿命化事業 (財源:社会資本整備事業交付金5.5/10) 橋梁補修工事設計委託	7,326千円
3 (新)	舗装繕繕事業 (財源:緊急自然災害防止対策事業債)	
	① 工事に伴う測量設計委託	8,437千円
	② 町道0153号線(勝山中央通り)他3路線舗装工事	47,469千円
4	一般町道新設改良事業費	58,628千円
1	一般町道新設改良事業	
	① 4路線工事測量設計委託	7,938千円
	② 6路線他緊急対応工事	43,998千円
	③ 用地補償料・電柱移転補償料	6,692千円
5	農道整備事業費	7,358千円
1	農道整備事業 農道整備工事	7,358千円
6	河川改良費	18,594千円
1	河川改良事業	
(新)	① 雪解沢護岸改修工事測量設計委託・改修工事 (財源:緊急自然災害防止対策事業債)	18,264千円
	② 準用河川浚渫工事	330千円

7	都市計画総務費	37,066千円
	1 都市計画事業	
	(新) ① 都市計画基本図修正業務委託	3,685千円
	(新) ② 公営住宅長寿命化計画改定業務委託	2,057千円
	③ 都市計画道路見直し業務委託 (財源:街路交通調査費補助金1/3)	13,233千円
	(新) ④ 都市公園長寿命化計画見直し業務委託 (財源:都市公園等事業交付金5/10)	17,795千円
	2 生け垣設置補助金	96千円
	安全で緑豊かなまちづくりを推進するため、町並み緑化の一環として住民が居住する宅地の公道に面する生け垣設置に対する補助金。	
	3 景観形成事業補助金	
	河口地区景観形成事業補助金 (財源:河口財産区全額)	200千円
8	総合公園事業費	1,271千円
	1 総合公園整備事業	
	総合公園樹木伐採工事	1,271千円
9	街区公園整備事業費	556千円
	1 街区公園整備事業	
	① 親水公園遊歩道工事	358千円
	(新) ② 富士ヶ嶺公園石積み裏客土工事	198千円
10	近隣公園事業費	2,415千円
	1 近隣公園整備事業	
	① 大石公園 木製遊歩道の修復工事 (F区画)	1,125千円
	(新) ② 小海公園雨水管布設替え工事	1,290千円
11	地区公園事業費	1,863千円
	1 地区公園整備事業	
	① 八木崎公園 芝生維持管理委託	1,599千円
	② 八木崎公園 芝生保護マット設置工事	264千円
12	さくらの里公園整備事業費	3,854千円
	1 さくらの里公園事業	
	(新) さくらの里公園かご枠工事・階段補修工事	3,854千円
13	グリーンミュージアム事業費	4,659千円
	1 グリーンミュージアム事業	
	① 除草委託・害虫駆除・剪定委託	2,086千円
	② 土地使用料	570千円
	③ 樹木剪定移植工事	2,003千円
14	集合看板整備事業費	801千円
	1 集合看板整備事業	
	① 屋外広告物整理統合事業(既存補修分)	301千円
	② 集合看板用地使用料	500千円

15	住宅総務費	4,702千円
1	木造住宅耐震診断委託 委託先 個人申請(委託先は建築士事務所協会) 補助率 県1/4 市町村1/4 国1/2 対象戸数 2戸	76千円
2	木造住宅耐震改修事業補助金 補助先 個人 補助率 改修工事費の80% (限度額100万円) 低コスト工法 20万円 対象工事 耐震診断総合評点0.7未満を1.0以上に改修する工事 対象戸数 1 戸	1,200千円
3	住宅リフォーム補助金 住宅リフォームに対して、耐震改修を兼ねて実施した場合は、1件当たり20万円の補助、一般リフォームについては10万円の補助を支給。 耐震 限度額20万円×0件 一般 限度額10万円×33件	3,110千円
4	アスベスト飛散防止調査補助金 アスベストの含有の有無に掛かる調査の費用 補助対象経費の10/10以内の額。(25万円上限)	316千円
16	住宅管理費	15,806千円
1	町営住宅等管理費 町営住宅2団地の保守管理、修繕費であり、適切な管理を行うための費用。 (財源：住宅使用料、家賃低廉化事業補助金)	15,806千円

水道課

水道課

1	水道費	126,590千円
1	水道事業特別会計補助金事業 水道事業特別会計に対して起債の元利償還金相当額の補助を行った。 船津財産区 12,931千円 小立財産区 7,548千円	20,479千円
2	簡易水道事業特別会計繰出金事業 簡易水道事業特別会計に対して起債の元利償還金相当額の繰出しを行った。 河口湖簡水 18,816千円 足和田簡水 9,567千円 上九一色簡水 30,525千円	68,611千円
3	温泉事業特別会計繰出金事業 温泉事業特別会計に対して新源泉掘削費用の一部として繰出しを行った。	37,500千円

学校教育課

学校教育課

1	教育委員会費	3,117千円
1	人づくり学校づくり事業 各小中学校の特色ある学校づくりの取り組みを行う事業の実施に対しての補助金。	3,117千円

2	教育センター費	32,394千円
	1 教育センター事業	32,394千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談、就学相談等 ・不登校児童生徒の受け入れ、学習指導 ・教職員研修の実施 等 (町単教諭、町単英語科教諭、スクールソーシャルワーカー、教育相談員、就学支援員を配置)	
3	小学校管理費	245,473千円
	1 町単教諭・支援員・ALT配置	144,013千円
	複式学級解消のための町単教諭や要支援児童をサポートする支援員等を町単独で配置し、教育環境の向上を図った。	
	2 学校施設整備事業	5,860千円
	校舎・体育館・教員住宅各種補修工事	
	3 学校ネットワーク強化対応事業	18,450千円
	学校のインターネット環境を強化するための機器類のリース料 (R2.3～R7.2/5年リース)	
	4 (新) 小立小学校都市ガス転換工事	2,563千円
	都市ガスの供給管が小立小学校脇まで延伸されることに伴い、空調設備へのガス管接続工事を実施した。	
	5 (新) 西浜小学校校舎屋根外壁改修事業	46,200千円
	部材が朽ち全体的な老朽化により雨漏りが発生している屋根と塗装の爆裂が発生している校舎の外壁の塗装を改修した。	
	6 (新) 勝山小学校職員駐車場用地取得事業	19,994千円
	勝山小学校西側の現在職員駐車場として借用している土地を買収した。(2筆 1,058㎡)	
	7 (新) 西浜小学校スクールバス購入事業	8,393千円
	導入後30年経過し、修理も困難になってきた西湖発着便のスクールバスを新たに購入した。	
4	小学校教育振興費	46,304千円
	1 小学校パソコン設置事業	20,487千円
	2 デジタル教科書導入事業	2,809千円
	3 (新) 授業支援ソフト導入、ICT支援員派遣事業	11,858千円
	4 校外授業用バス借上げ等事業	4,591千円
	5 教育情報セキュリティーシステム・校務支援システム運用事業	6,559千円
5	中学校管理費	233,508千円
	1 外国語指導助手配置	10,296千円
	2 町単教諭等配置	22,839千円

3	(新) 勝山中学校校舎改修事業基本設計委託 築後40年以上経過による老朽化と、生徒の増加により教室数が不足してきた勝山中学校の整備計画をまとめるため業務委託を行った。	4,994千円
4	(新) 河口湖北中学校特別教室Wifi設置工事 現在Wifiが整備されていない北中学校の特別教室にWifi環境を構築した。	1,408千円
5	河口湖南中学校組合負担金事業 ① 組合負担金 159,991千円 ② 学校施設建設事業債負担金 33,980千円	193,971千円
6	中学校教育振興費 1 中学校パソコン設置事業（生徒・教師用） 6,050千円 2 デジタル教科書導入事業 157千円 3 (新) 授業支援ソフト導入、ICT支援員派遣事業 2,442千円 4 全国中学校大会遠征費補助事業 694千円 5 校外授業用等バス等借上げ事業 244千円	9,587千円
7	学校給食費 1 児童生徒給食費補助事業 109,129千円 ① 学校給食無償化事業 108,248千円 令和2年度より学校給食費の全額を町費負担（小学生330円/食、中学生370円/食） ② 学校給食地産地消促進事業 881千円 富士ヶ嶺牛乳を提供する際の一般牛乳との差額を補助 2 (新) 大嵐小学校給食運搬車購入事業 1,300千円	110,429千円

生涯学習課

生涯学習課

1	社会教育総務費 1 社会教育委員の活動に係る事業 311千円 社会教育委員の定例会については2回、ほかに、南都留地区社会教育委員連絡協議会が実施する春・秋の研修会、関東甲信越静地区研究大会へ参加した。 2 二十歳のつどい事業 519千円 「成人者のつどい」開催に係る諸準備（記念写真、記念スライドショーやYoutube動画の作成）など。本年度は特に町制施行20周年だったため、シンガーソングライターの神部冬馬さんをゲストに迎え盛大にお祝いした。	830千円
---	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------

2	公民館費	5,959千円
1	公民館活動推進事業	3,209千円
	<p>新型コロナも5類移行となり、公民館事業も徐々に平準化を取り戻してきたが、夏場の感染症の心配などから各種教室もそれぞれ地区主体での開催となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小立地区夏祭り実行委員会補助金 1,000千円 ・ふるさと祭り実行委員会補助金(勝山) 385千円 ・地区公民館管理運営及び地区分館事業運営補助金 1,824千円 	
2 (新)	中央公民館長寿命化修繕改修事業	1,298千円
	<p>老朽化が進む中央公民館の長寿命化に向けた修繕・改修工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・附属の陶芸教室用プレハブ床修繕工事 495千円 ・正面階段及び東側スロープ手摺設置工事 803千円 	
3 (新)	勝山ドーム赤道儀及びピラー脚購入	1,452千円
	<p>勝山ドームにおける天文観測教室の開催に向け、故障後、機器が古く修理不可となっていた赤道儀関連機器一式を新たに購入した。</p>	
3	青少年教育費	7,209千円
1	家庭教育事業	1,241千円
	<p>幼児や子育て期を対象とした、各種教室を開催した。(ワイワイくらぶ、親子ふれあい教室、リトミック教室、つどいの広場、ブラウンベア など)</p> <p>町教育相談員による各家庭での悩み事、心配事に係る教育相談を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児、子育て期事業講師報償 1,090千円 ・英語読み聞かせ(ブラウンベア) 謝礼 151千円 	
2	青少年教育事業	887千円
	<p>育成会、子どもクラブを中心とした青少年のための子供会議は夏休み前に書面表決にて開催(感染症対策のため)、長期休暇時の地域の関わり合いなどを依頼した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年のための町民会議補助金 887千円 	
3	地区育成会運営補助事業	2,081千円
	<p>育成の運営・活動に係る経費等を補助する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区育成会運営補助金 2,081千円 	
4	富士河口湖町フォトプロジェクト事業	3,000千円
	<p>本年5ヶ年目となる町内在住の写真家テラウチマサト氏による写真教室は、全地区を1巡することができ、町内の自然資源などの再発見に役立つことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォトプロジェクト報償 660千円 ・フォトプロジェクト動画作成業務 1,185千円 ・フォトプロジェクトYoutube動画再生業務 495千円 ・フォトプロジェクト機関誌掲載業務 660千円 	

4	図書館費	137,441千円
	1 図書館事業	8,544千円
	① 乳幼児や子育て世帯も読書に親しんだ (ブックスタート・託児ボランティア など)	840千円
	② 資料提供事業	7,704千円
	・ 定期購読資料 (新聞、雑誌ほか)	1,381千円
	・ 新刊及び話題本など	6,323千円
	2 (新) 生涯学習館・子ども未来創造館空調設備 長寿命化改修事業	124,520千円
	築20年を経過し、老朽化が現れだしたため、長寿命化計画に基づき空調設備の入れ替え工事を行った。	
	3 (新) 高天井ダウンライト入替工事 (公共施設長寿命化計画)	4,377千円
	築20年を経過し、空調工事と併せ (足場もあることから) LED化として、実施することにより長寿命化計画に則った今後の施設の使いやすさなど充実が図られた	
5	自然共生事業費	6,157千円
	1 フィールドミュージアム事業	6,157千円
	船津胎内フィールドセンターの管理運営の指定管理を主体としたフィールドミュージアム事業を実施。	
6	文化財保護費	8,337千円
	1 文化財保存活用事業	3,130千円
	指定文化財の保存・活用、未指定文化財の調査、文化財審議会の活動等の文化財の保存活用に係る全般的な事業を実施した。	
	2 町史編纂事業	1,635千円
	富士河口湖町の歴史等を総合的に調査研究し、町の歩みを体系的に編纂する事業として、町史編纂委員会の方針を基軸に、歴史、考古、民俗、自然、文化財の各部会による学術的な調査を実施した。	
	3 天然記念物富士風穴 利活用適正推進事業	997千円
	天然記念物富士風穴の適正な利活用のために、夏季を中心に90日間にわたり監視員を現地に配置し、入洞者の安全確保、天然記念物の保護を図った。	
	4 勝山歴史民俗資料館運営事業	924千円
	勝山歴史民俗資料館の展示公開を通して文化財の保存活用、教育普及を図った。	
	5 古文書調査・活用事業	707千円
	町内に保存されている古文書を調査研究し、目録を作成して刊行し、散逸防止と保存継承を行った。また、調査研究に用いた古文書を題材に講座を行って活用を図り、価値の啓蒙を推進した。	

6	町内遺跡分布調査事業 開発行為に伴う土地の形状変更の前に埋蔵文化財の試掘調査を実施し、町内の遺跡の分布状況、遺跡の範囲・内容・年代等を把握に努めた。	57千円
7 (新)	富士山世界文化遺産登録10周年記念シンポジウム 平成25年（2013）の世界文化遺産登録から10周年の節目を迎える富士山について、その文化的価値を見つめ直し、登録後10年間で明らかとなった新たな調査成果の報告も交えた住民参加型のシンポジウムを実施した。	293千円
8 (新)	文化財説明板・サイン表示修繕事業 平成20年度～平成23年度に、まちづくり交付金で整備された船津地区・精進地区の文化財説明板・サイン表示のうち、経年劣化が著しく損傷しているものについて修繕を実施した。	594千円
7	保健体育総務費	9,808千円
1	富士河口湖もみじマーチ補助金 紅葉鮮やかな11/11(土)・12(日)に開催。県内の参加者を中心に2日間で960名の参加者が5km～30kmコースに参加し、健脚を披露した。	2,200千円
2	精進湖カヌー大会補助金 7/21(金)～23(日)日本全国より小学生約200人の参加、8/17(木)～22(火)には中高生400人の参加のもと、各種別でタイムを競う。精進湖のカヌー競技普及に努めた。	2,700千円
3	総合型地域スポーツクラブ補助金 誰でも気軽に、いつでも無理なくをモットーに年間通じてのべ565の教室を開催、生涯スポーツの普及と参加者の健全な心身の育成につなげ、健康維持のみならず地域社会の活性化にもつながった。参加者も8,500人を超え好評を博した。	1,000千円
4 (新)	カヌー艇購入補助金 カヌークラブを中心に全国各大会へ参加。レース艇の老朽化などにより、今回、カヤックシングル艇を3艇、ペア艇を2艇購入、さらなる競技者数の確保や競技の普及、精進湖カヌー競技の知名度向上にも貢献した。	3,908千円
8	体育施設費	91,906千円
1 (新)	精進湖カヌー競技場設備棧橋修繕事業 精進湖カヌー競技場設備棧橋(選手の乗艇降艇用)の老朽化に伴い修繕をし選手の安全に乗艇降艇ができるようになった。	4,191千円
2 (新)	くぬぎ平スポーツ公園改修事業 メイン・サブ天然芝及び防球ネット改修工事測量設計(8,580千円)を委託し、その中で令和5年度は防球ネット改修工事(27,720千円)を実施によりグラウンド外に出るボールを防ぐことができた。	36,300千円

- 3 (新) 町民プール循環装置改修事業 37,455千円
 町民プール25m・アトラクションプール循環装置の老朽化に伴い改修工事(36,850千円)、同工事の改修工事監理委託(605千円)を行い、建設当時に設備が一新され、快適にプールの利用者が使用できるようになった。
- 4 (新) くぬぎ平人工芝東トイレ浄化槽入替事業 4,500千円
 くぬぎ平人工芝東トイレ浄化槽が老朽化により破損し、水漏れがあり、幾度も補修修繕を行ったが、水漏れが止まらず、今回は浄化槽の入替工事を実施した。
- 5 (新) 小立小グラウンド照明改修事業 9,460千円
 小立小グラウンド照明は、他のグラウンドよりも電球の数も少く、暗いため、地元から要望もあり、既存の電球にLED照明を増設する改修工事を行い、グラウンドの照度が上がることで利用する利便性が上がった。

文化振興局

文化振興局

- 1 文化振興費事業 45,865千円
- 1 地域文化振興活動事業 10,425千円
 地域及び学校などで文化活動を促し、活性化を図る事業など
- ① 文化協会、文化団体、文化祭実行委員会、
 オーストリア音楽国際交流委員会補助事業 10,025千円
- ② 音楽活性化事業補助事業 400千円
- 2 地域文化活動支援育成事業 440千円
 地域で独自に取り組む文化活動に対して支援育成する事業
- ① 梶原林作基金助成事業 240千円
- ② 地域文化活動支援事業 200千円
- 3 音楽のまちづくり事業実行委員会活動補助事業 35,000千円
 企業版ふるさと納税を活用し、更なる地域の文化振興及び活性化を図るため音楽を通じたまちづくり事業を展開した。
- 2 ステラシアター管理費 12,918千円
- 1 ステラシアター事業及びボランティア育成事業 12,550千円
 ステラシアター等町内で音楽芸術等に触れる機会を創設し、住民の文化活動を促進し、同時に地域経済活性化を図った。併せて各事業へのボランティアの参加とそのもてなしを通し、住民と一体となった運営を図った。
- ① 富士山河口湖音楽祭実行委員会補助事業 9,000千円
- ② ステラシアターイベント実行委員会補助事業 3,000千円
- ③ ステラシアターサポーターズクラブ活動補助事業 550千円
- 2 ステラシアターふるさと納税返礼事業 368千円
 ふるさと納税の仕組みを使いステラシアターの返礼事業に要する経費であり、歳入の一部は施設運営整備に充てる目的のため実施した。

- 3 円形ホール管理費 900千円
- 1 円形ホールイベント実行委員会補助事業 900千円
円形ホールで音楽芸術等に触れる機会を創設し、住民の文化活動を促進し、同時に地域経済活性化を図った。
- 4 美術館管理費 20,000千円
- 1 河口湖美術館管理運営委託事業 20,000千円
河口湖美術館の管理運営を委託し、地域住民の文化活動を促進する機会をつくり、地域の経済活性化を図った。